



感謝の気持ち

校長 瀧嶋 克己

弥生三月。校庭の白梅に、やっと花が付き始めてきました。今年度も残すところ、あと1か月となりました。

さて、先月2月20日（金）3・4時間目に「6年生を送る会」を行いました。その紹介をさせていただきます。本校の6年生は、下級生からとても慕われています。面倒見がいいことと頼りがいがあるからだと思います。この会では、6年生への感謝の気持ちと中学校へ向けてのエールがどの学年からも感じられました。

■ 1年生

1年生は「できるようになったこと」を発表しました。ダンス、一輪車、けん玉・コマ回し、なわとびを披露しました。呼びかけの言葉もとても立派でした。

■ 2年生

2年生は「6年生ができるようになったこと」を発表しました。1年生：子犬のマーチ・漢字80字、2年生：かけ算、3年生：総合的な学習の時間での「かいこ」、4年生：エイサー、5年生：外国語活動、6年生：組体操。

急に6年生児童を指名し「かけ算の3の段を言ってください」というところが特によかったです。

■ 3年生

3年生は「6年生のすごさを肌で感じたい」と称して6年生と対決しました。

①大縄対決、②ビーチフラッグ、③玉入れ

3年生より6年生の方が真剣でした。

■ 4年生

4年生は「ウンパッパの替え歌」でした。
♪ ♪ ウンパッパ ウンパッパ 誰でも～
に合わせ、クラブで支えてもらったことや



【「6年生を送る会」合唱する6年生】

児童朝会でのあいさつ、学校行事の準備や片付けのことを歌と演技で伝えました。歌詞は児童が考え、ウンパッパのリズムによく乗っていました。

■ 5年生

5年生は「組体操とリコーダー演奏」でした。運動会で6年生と一緒に取り組んだ組体操はとても気持ちがこもっていて真剣でした。リコーダー演奏は「君をのせて」をアルトリコーダーで演奏しきれいな音色でした。

校旗の引き継ぎも行い、次の週から5年生に校旗当番が引き継がれています。

■ 6年生

6年生は、会のお礼の気持ちを「合唱とリコーダー演奏」で表現しました。最初に合唱「飛行船」をきれいなハーモニーで歌いました。最後はパッヘルベルのカノンをリコーダーで演奏しこの会を締めくくりました。

感謝の気持ちがこもった会となりました。家庭の会話などにしていただけるとうれしいです。学校でも引き続き子供たちの頑張りを励ましていきます。